

D委員

【意見欄】

個票1

一宮町で最も力を入れて取り組んでいるであろうサーフィン事業は、この取組が妥当だったのか。①及び⑤について国からの交付金ありきで進んでおり、交付金がなくても町が主導となって（町の単価）進められる取り組み策が入ると良いと思う。

個票2

取組み結果に記載のある「観光客の町内観光地～ワンボックスカーを運行」とあるがこの事業の周知はどのように行っているのか。住民である私たちは利用できるのか。観光客へのサービスは大切だが、住民の足にもなってほしいと感じる。

個票4

取組み案に関して、単年で町単独で取り組む項目と、長期的に（広域など）取り組むべき項目と、混在しているように見える。KPIの評価項目も「D」評価になっており、何も取り組んでいないように見えてしまう。

子育て世代の主観的評価「この地域で子育てを続けたいと思うか」などで見ていくべきだと思う。（町で行う健診のときのアンケートを実施するなど）

個票5

①移住のマーケティングの取組み内容について「情報発信の推進」とあるが、2006年に移住した人の情報から更新されておらず、自治体の発信する「仕事・空き家」「イベント」情報は2013年から更新されていなかった。

また、取組み結果に記載のある移住支援サイト「ichinomiya clip」のサイトはつながらない。こういう状況で、評価は「B」とするか。また、KPIの評価指標にHPの閲覧回数を入れることを提案したい。

全体を通して、サーフィン客の増加に伴い、移住・定住を狙っているようだが、その後の移住者への支援（住まい・仕事・子育てなど）がないと、定住にはつながらないのでは

。支援まではいかなくても情報発信は力を入れてほしいと思う。5つの柱それぞれの項目の関連性が見えにくいように感じた。